

## 報告書抄録

ふりがな	てんじんばた いせき・かみごてん いせき							
書名	天神畑遺跡・上御殿遺跡							
巻次								
シリーズ名	鴨川補助広域基幹河川改修事業（青井川）に伴う発掘調査報告書							
シリーズ番号	1							
編著者名	岩橋隆浩・中村智孝・横田洋三・濱修・中川治美（公益財団法人滋賀県文化財保護協会）、大道和人（滋賀県立安土城考古博物館）、パリノ・サーヴェイ株式会社、株式会社古環境研究所、大澤正巳・鈴木瑞穂（株式会社九州テクノロジーサーチ）							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課			公益財団法人滋賀県文化財保護協会				
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号			滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2				
発行年月日	平成25年（2013年）3月							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡	所在地	市町村	遺跡番号					
てんじんばた いせき 天神畑遺跡	しがけんたかしまし 滋賀県高島市 鴨	525	028	35° 32' 01"	136° 01' 43"	20090817 ～ 20110331	5,735㎡	鴨川補助 広域基幹 河川改修 事業 （青井川）
かみごてん いせき 上御殿遺跡	しがけんたかしまし 滋賀県高島市 安曇川町 三尾里	524	027	35° 32' 10"	136° 01' 35"	20090817 ～ 20110331		
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物			特記事項	
天神畑遺跡 ・ 上御殿遺跡	集落	弥生時代後期 ～室町時代	河道	弥生土器・土師器・須恵器・無 釉陶器・緑釉陶器・灰釉陶器・ 陶器・土製品・石製品・金属製 品・木製品			徳利形平底壺・木 簡・毛抜き・耳か き・轡が出土	
	墓	弥生時代終末	方形周溝墓	弥生土器・土師器・須恵器				
		古墳時代後期 ～奈良時代	埋甕	土師器				
		古墳時代前期	方形周溝状 遺構	土師器			ベンガラ内面付着 甕	
		(奈良時代～ 平安時代か)	鉄鉱石集積	鉄鉱石			純度の高い分割さ れた鉄鉱石	
集落	平安時代	掘立柱建物	須恵器・土師器・青磁・青白磁					
要約	2本の旧河道の合流点に立地した遺跡である。弥生時代末から中世にわたる遺跡で、方形周溝状遺構4基のほか、土坑、掘立柱建物、鉄鉱石集積などの遺構および旧河道を検出した。弥生土器には丹後地方あるいは北陸地方など日本海側の影響を受けたものが多く見られ、須恵器には徳利形平底壺など朝鮮半島との関係を伺わせるものも出土した。水辺で行われていた祭祀に関する遺構・遺物の色合いが濃く、ベンガラ付着甕、鉄鉱石集積、轡などがあげられる。							